

令和6年10月8日 佐藤

～ よりよい墨田区の実現のため、イベント会場内でアンケート調査をお手伝い～

「2024 秋のイベント PR 集中期間」 として、すみだ子ども PR 大使が活動

すみだ子ども PR 大使が、「2024 秋のイベント PR 集中期間」として、区で行われたイベントに出席し、PR 活動や区のアンケート調査のサポート活動を行いました。

9月28日（土）「すみだものづくりフェア2024」で活動した2名の子ども PR 大使は、オープニングセレモニーで「エンジョイものづくり宣言」を宣誓しました。このイベントは、毎回多くの子供たちが会場を訪れる人気イベントで、IU 情報経営イノベーション専門職大学を初めて会場とした今年は6年ぶりの開催となり、区内外からたくさんの来場者が集まりました。今回の宣言は「ものづくりを思いきり楽しみ、学ぶことでものづくりのまちすみだを未来にしっかりつなげる」という決意のもと、実行委員長や区長の前で区民の代表として堂々と宣言しました。その後は来場者とともに、ブースでめっき体験や革の財布づくりなどを体験し、感想を区公式 Facebook でまとめ、発信しました。

翌10月5日（土）・6日（日）に行われた「第49回すみだまつり・第54回こどもまつり」には、2日間に分け、総勢8名の子ども PR 大使が参加。今回は、現在、区が策定に向けて準備を進める次期「墨田区基本構想」についてのアンケート調査を行うため、2名ずつのペアをつくり、会場内を巡って来場者への声掛けを行い、パネルアンケートの調査員として活動しました。

「すみだのまちといえば何をイメージするか」といった質問や、「10年後、どんなまちになってほしいか」について来場者が回答を選択して、用意したパネルにシールを貼る形式で回答をもらい、2日間で76件の声を集めました。また、PR 大使自身からも、「安全、安心に暮らせるまちになってほしい」「誰もが楽しめて、区外の人からすみだに住みたい！と思ってもらえるようなまちになってほしい」などといった想いも聞くことができました。

次の活動は、すみだ北斎美術館の PR を予定しています。ぜひ今後の活動にもご注目ください。

《写真》

すみだものづくりフェアでの活動（9/28）

すみだまつり・こどもまつりでの活動（10/5・6）



《参考》「すみだ子ども PR 大使」について

すみだの魅力を幅広く発信する特命大使で、毎年4月に実施するワークショップの修了後に、区長から「すみだ子ども PR 大使」に任命されます。

概要：<https://www.city.sumida.lg.jp/kuseijoho/kouhoukatudou/kodomo-pr-taisi/gaiyou.html>

対象：区内在住の小学3年生～6年生（令和6年度任期：令和7年3月未まで）

人数：21名（6期生：11名、7期生：10名）

《問合せ》企画経営室 広報広聴担当 03-5608-6220

お問合せは、午後5時までにご利用いたします。